# 奈良市 奈良公園周辺地区 まちづくり部分基本構想

旧奈良監獄周辺エリア

平成31年3月

1	構想の目的等と位置付け	2
	L - 1. 構想策定の背景と目的	
2	奈良公園周辺地区の価値	7
	2 — 1. 奈良公園周辺地区の資源 7 2 — 2. 対象地区の歴史 8	
3	奈良公園周辺地区の課題	9
	3 – 1. 奈良公園周辺地区における課題の抽出	
4	地区全体のまちづくりの基本方針	28
5	まちづくり部分基本構想【旧奈良監獄周辺エリア】	29
	5 – 1. 取り組みのテーマ	

### 1-1. 構想策定の背景と目的

- ○奈良公園は明治13年の開設、明治22年以降の公園拡張・整備等を経て、明治43年には今日に近しい姿を形成した。大正11年に国の名勝に指定され、当時より、わが国を代表する公園として広く親しまれ、県内及び国内外から多くの来訪者を迎え入れてきた。
- ○奈良県は、奈良公園の価値を守り高めるため、平成23年3月に「名勝奈良公園保存管理・活用計画」を策定し、さらには、公園の抱える課題を解決し、名実ともに「世界に誇れる公園」にしていくことを目指し、平成24年2月に「奈良公園基本戦略」を策定した。
- ○奈良県は、奈良公園の「維持」・「利活用」による観光振興とともに、受入環境の充実による滞在型観光を推進するため、平成25年9月に総合特別区域法に基づく「奈良公園観光地域活性化総合特区」の認定を受けた。
- ○これを受け、奈良県及び奈良市は、市内の持続的発展や活性化に企図したまちづくりに資するため、相互の情報や意見の交換、協働して取り組むべき事項について緊密に連携し協力するため、平成27年1月に「まちづくりに関する包括協定」を締結した。協定の4地区のうち、奈良公園周辺地区は、県、市事業の連携を図り、より魅力的なまちづくりを進める地区としている。
- ○法務省による旧奈良監獄の利活用など、奈良公園北側における滞在型観光の推進に伴い、奈良県としても受入環境の充実に資するため、平成28年11月に「奈良公園観光地域活性化総合特区」の区域を拡大し旧奈良監獄一帯を含むこととした。なお、法務省、奈良県、奈良市は、旧奈良監獄及び鴻ノ池運動公園の周辺整備に関して、包括的な連携と協力に関する協定を平成29年12月に締結している。
- ○一方で、奈良公園に隣接する奈良町をとりまく環境の変化を受け、奈良市は、平成29年2月に奈良町に暮らす魅力、奈良町で商売する魅力、 そして、奈良町を訪れる魅力をより一層高めるため、「新奈良町にぎわい構想」を策定した。
- ○こうした状況を踏まえ、平成27年1月に締結した包括協定に基づき、奈良県及び奈良市の事業の連携を図り、より魅力的なまちづくりを進めることを目的に、奈良公園周辺地区のうち、先行的な取り組みが必要な旧奈良監獄周辺エリアを対象に、「奈良公園周辺地区まちづくり部分基本構想」を策定するものである。







猿沢池 近鉄奈良駅周辺 旧奈良監獄 2

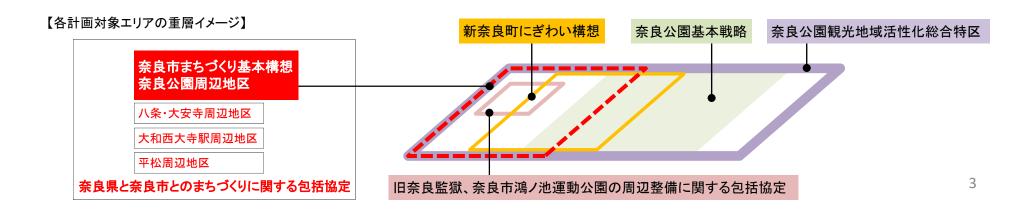
# 1-2. 奈良公園周辺での構想、計画策定、協定締結などの動き

H23.3	名勝奈良公園保存管理・活用計画の策定	県
H24.2	奈良公園基本戦略の策定	県
H25.9	奈良公園観光地域活性化総合特別区域の認可	県
H27.1	奈良県と奈良市とのまちづくりに関する包括協定の締結	県·市
H28.11	奈良公園観光地域活性化総合特別区域の区域変更の認可	県
H29.2	新奈良町にぎわい構想の策定	市
H29.12	旧奈良監獄保存活用事業において事業者と実施契約締結	围
H29.12	旧奈良監獄、奈良市鴻ノ池運動公園の周辺整備に関する包括協定の締結	国·県·市

**H30** 

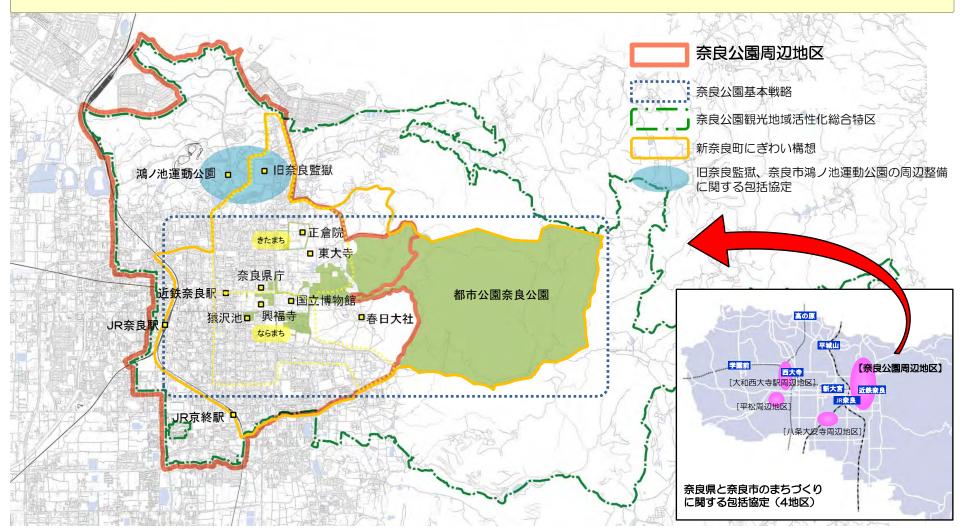
# 奈良公園周辺地区におけるまちづくり部分基本構想の策定

県·市



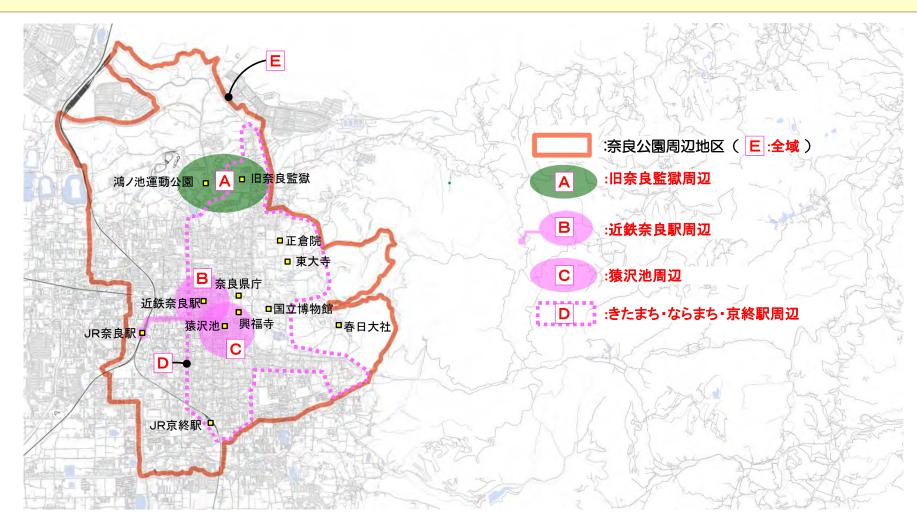
## 1-3. 奈良公園周辺地区の位置及び区域

〇本構想の対象地区である【奈良公園周辺地区】は、「奈良県と奈良市のまちづくりに関する包括協定」の4地区のうちの1つである。また、「新奈良町にぎわい構想」、「奈良公園基本戦略」、「奈良公園観光地域活性化総合特区」、「旧奈良監獄、奈良市鴻ノ池運動公園の周辺整備に関する包括協定」といった関連計画の区域を含んだ奈良県の中枢を担うエリアであり、多くの公共施設や観光資源が立地している。



# 1-4. 奈良公園周辺地区の拠点

〇奈良公園周辺地区は、奈良公園周辺のエントランスである「近鉄奈良駅周辺」、奈良町界隈の代表的景観資源である「猿沢池周辺」、跡地利用が計画されている旧奈良監獄や、鴻ノ池運動公園を含む「旧奈良監獄周辺」、奈良公園周辺の南の玄関口である京終駅周辺を含んだ「きたまち·ならまち·京終駅周辺」の4エリアを拠点としている。



## 1-5. 基本構想の位置付け

- 〇本構想は、「奈良市第4次総合計画」に即した「奈良市改訂都市計画マスタープラン」と連携・補完するものである。
- 〇さらに、本構想は奈良県及び奈良市が協力して行う取組を定めたものであり、「奈良公園基本戦略」、「新奈良町にぎわい構想」などの関連計画と整合を図るものである。

#### <基本構想の位置付け>

奈良市第4次総合計画 <基本構想>平成23~32年度 <後期基本計画>平成28~32年度

→ 即す

奈良市改訂 都市計画マスタープラン 平成27年7月

連携補完

奈良県 都市計画区域マスタープラン 平成23年5月

即す

整合

奈良県と奈良市とのまちづくりに関する包括協定

奈良公園周辺地区 まちづくり基本構想のうち、 旧奈良監獄周辺エリアに係る部分基本構想

整合

【関連する市計画】 新奈良町にぎわい構想 平成29年2月 【関連する県計画】 奈良公園基本戦略 平成24年2月

#### <上位関連計画を踏まえた地区の位置付け>

奈良公園周辺地区の役割

名勝奈良公園及びその周辺の魅力ある資源へ、多くの来訪者のおもてなし

奈良公園周辺地区 各エリアの位置付け					
【近鉄奈良駅周辺】	・奈良公園周辺地区のエントランスエリア				
【猿沢池周辺】	・県、市の既存施設を核としたおもてなし交流エリア				
【旧奈良監獄周辺】	・旧奈良監獄と鴻ノ池運動公園を核とした滞在型 スポーツ・健康増進エリア				
【きたまち・ならまち・京終駅周辺】	・町家や歴史的建造物、町並みを核とした滞在型 周遊エリア				

主な上位・関連計画	奈良公園周辺地区の位置付け			
奈良県都市計画区域マスタープラン	・広域的な交流・連携を促進し、県の中枢となる商業・業務機能、観光交流機能、文化機能、居住機能を 有する拠点の形成を図るエリア			
奈良公園基本戦略	<ul><li>一人でも多くの方に奈良公園へ訪れてもらうため、奈良公園の抱える課題を解決し、奈良公園を名実ともに 「世界へ誇れる公園」にしていくことを目指すエリア</li></ul>			
奈良市第4次総合計画	・伝統的な町並み保全、新しい文化の創造、観光振興、地域産業の活性化が期待されているエリア ・JR奈良駅及び近鉄奈良駅は市の玄関口としてふさわしい商業、業務機能の集積拠点形成を目指している			
奈良市改訂都市計画マスタープラン	<ul><li>アイデンティティの中心、都市機能の中核、観光交流の玄関口として、歴史・文化や自然環境の保全と活用、 都市機能や交通ターミナル機能の充実、総合的な交通体系の構築が求められているエリア</li></ul>			
新奈良町にぎわい構想	• 構想の対象区域全てが奈良公園周辺地区に含まれる			

### 2. 奈良公園周辺地区の価値

# 2-1. 奈良公園周辺地区の資源

- 奈良公園周辺地区に存在する奈良公園は、国内外から年間1,500万人以上の来訪者が訪れる奈良市にあり、日本を代表する公園である。
- 奈良公園周辺地区には、世界遺産である「古都奈良の文化財」をはじめとして、数多くの資源が存在している。
- 奈良公園周辺地区の価値とは、自然、歴史・文化、暮らし・にぎわい・公園、これらの3つの価値が融合した、古都ならではの独特の "まちの息吹"である。
- ◆ 奈良公園周辺地区内における資源として次のようなものが存在する。

#### 自然

#### 自然環境を構成するもの

#### ①天然記念物:

- (国) 奈良のシカ、知足院ナラノヤエザクラ
- (県)東大寺鏡池棲息ワタカ、樟の巨樹

#### ②池:

猿沢池、鷺池、荒池、三社池、東大寺鏡池、

大仏池、鴻ノ池

#### ③その他:

片岡梅林、巨樹・名木(良弁杉、衣掛柳 など)

吉城川、率川、佐保川

松(日本の名松100選)、桜(日本さくら名所100選)、

杉、楓 など

#### 歴史・文化

#### 歴史・文化的背景をもつ建造物、史跡・名勝、行催事など

#### ①国宝(建造物):

春日大社本社本殿、興福寺五重塔、東大寺金堂(大仏殿)、 元興寺極楽坊本堂、般若寺楼門、正倉院正倉、新薬師寺本堂 など 全19件

#### ②重要文化財(建造物):

旧春日大社板倉(円窓亭)、興福院(客殿)、旧帝国奈良博物館 (なら仏像館)、旧奈良県物産陳列所、旧奈良監獄(少年刑務所跡地) など 全43件

#### ③史跡・名勝:

史跡春日大社境内、史跡興福寺旧境内、史跡東大寺旧境内、 史跡元興寺極楽坊境内、史跡北山十八間戸 など 全8件 名勝奈良公園、名勝依水園、名勝旧大乗院庭園 全3件

#### 4世界遺産:

古都奈良の文化財(春日大社、興福寺、東大寺、元興寺)

⑤文化施設(展示・催しを含む):

奈良国立博物館、奈良県立美術館、寧楽美術館、奈良市写真美術館、 興福寺国宝館、東大寺総合文化センター など

#### ⑥その他:

多聞城跡、参道(春日大社参道、東大寺参道)、塀、みとりゐ池 など

#### 暮らし・にぎわい・公園

地域の伝統行事、営み、公園に資するもの

#### ①伝統的行催事・イベント

春日大社万燈籠、興福寺薪御能、東大寺二月堂修二会、 東大寺万灯供養会、采女祭、若草山焼き、鹿の角切り、 鹿寄せ、なら芝能、なら燈花会、なら瑠璃絵 など

②景観資源(奈良県景観資産に登録されているもの)

"四神八景" : 2件 "記紀・万葉" : 3件 "街道景観" : 6件 "水辺景観" : 2件 "営み・なりわいの景観" : 1件

#### ③伝統産業・工芸

#### 4商店街

地区内各商店街

⑤都市公園奈良公園

⑥鴻ノ池運動公園

7奈良町内各施設

ならまち格子の家、奈良町にぎわいの家、各観光案内所、 ならまちセンター など

8京終駅舎

## 2. 奈良公園周辺地区の価値

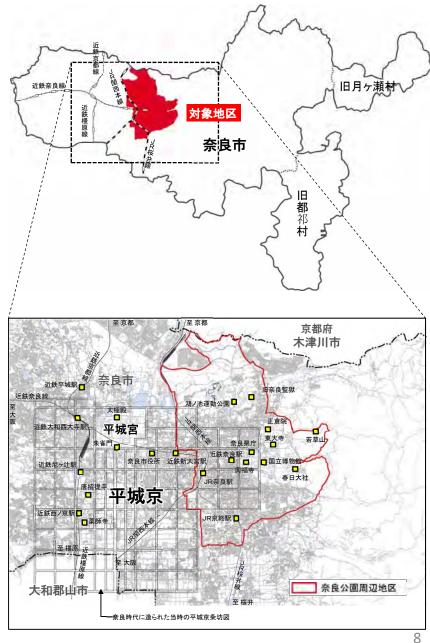
# 2-2. 対象地区の歴史

#### (1) 奈良市の歴史

- ●本市は、西暦710年に藤原京から平城京に遷都され、その後784年の長岡京への遷都まで 日本の中心地、またシルクロード文化の終着点として栄えた。
- ●この時代に春日大社、興福寺、東大寺、元興寺などに代表される多くの社寺仏閣が建立され、 国際色豊かな天平文化が花開いた。
- ●長岡京への遷都後、平城京の街区の多くは田んぼと化したが、興福寺や東大寺などがこの地 域に残り、のちに「南都」と呼ばれ社寺の町となった。
- ●中世に入っても南都の社寺は巡礼の対象であり続けた。平安時代後期から僧によって三十三 所巡礼が行われ、奈良もその対象とされた。中世末期には旅人も増加し、奈良は名所として 知られるようになった。「南都八景」もこの時代には成立している。
- ●江戸時代には、幕府の直轄領として奈良奉行の支配下におかれ、この時代に現在も残る「奈 良町」が形成された。
- ●明治になり、廃仏毀釈や堺県(現大阪府)への編入などを経て、明治20年の奈良県の再 設置、明治31年の市制施行により奈良県の中心都市となる。
- ●鉄道網の整備や奈良公園の整備も進み、戦後の昭和25年には「国際文化観光都市」として 指定されたほか、平成10年にはユネスコの「世界遺産(世界文化遺産)」として「古都奈良 の文化財」が登録。
- ●その後、平成14年に中核市に指定され、平成17年には山辺郡都祁村・添上郡月ヶ瀬村を 編入し、現在の奈良市が形成。

#### (2)対象地区(奈良公園周辺地区)の歴史

- 対象地区は平城京の東端部に位置し、世界遺産を含む多くの社寺仏閣や、国立博物館を はじめとする多様な文化施設、近世の面影を残す街並みなど、豊富な資源が分布。
- 「奈良公園 は明治13年に開設。大正11年には国の名勝に指定。
- 平成22年には「平城遷都1300年祭」が開催され、これに併せて様々なハード・ソフト事 業も推進。
- 平成24年の「奈良公園基本戦略」の策定(奈良県)や、平成25年の総合特区の認定(総 務省)、さらに平成29年の「新奈良町にぎわい構想」の策定(奈良市)など、豊富な観光資源 を活かしたまちづくりを推進中。



## 3-1. 奈良公園周辺地区における課題の抽出

- 奈良公園周辺地区における様々な課題について、「維持」、「利活用」の大きく2つに区分。
- "「維持」に関する課題"については、資源を適切に維持・管理するなど『価値を守る』ことが求められるものについて整理。
- "「利活用」に関する課題"については、資源の価値を損うことなく利活用していくなど『魅力を活かす』ことが求められるものに ついて整理。

# 奈良公園周辺地区における課題



# 主に「維持」に関する課題

資源を適切に維持・管理する ことが求められるもの



『価値を守る』

# 主に「利活用」に関する課題

資源の価値を損うことなく利活用 していくことが求められるもの



『魅力を活かす』

### 3-2. 主に維持に関する課題

### (1)「自然」に関する状況(眺望景観の向上)

- ○猿沢池は、「奈良公園」の西端部に位置し、春日大社参道に続く「奈良公園」の玄関口である。
- ○猿沢池は、南都八景の一つに数えられる名所で、古都奈良を象徴する景観資源である。また、「猿沢池越しに望む興福寺五 重塔」は著名な眺望として、県景観資産、市眺望景観保全活用計画の奈良らしい眺望景観として位置づけている。
- ○猿沢池から興福寺五重塔への眺望は、樹木の徒長により五重塔が見えにくくなっていた。県は奈良公園植栽計画に基づき平 成25年度に植栽整備を行ったが、今後も猿沢池の眺望景観を維持するためにも継続的な植栽整備が必要である。
- ○猿沢池畔をめぐるシダレヤナギは、采女伝説にまつわる「衣掛柳」など、古都奈良の歴史を今に伝える重要な樹木である。 しかしながら、近年ナラタケモドキ菌が原因で、貴重な近景として猿沢池に風趣を添えていたシダレヤナギが枯死してし まった。
- ○猿沢池のシダレヤナギを適正に維持管理して猿沢池の眺望景観を取り戻すため、平成25年度から県は奈良公園植栽計画に基 づき、幼苗を現地に植えて環境に慣らしながら育てるなど、様々な手法で取組を進めている。





告(大正4年)



出典)奈良市「奈良名勝写真帖」



剪定実施前(平成25年)



シダレヤナギ枯死木(写真中央)



剪定実施後(現在)



出典)奈良公園植栽計画検討委員会資料



シダレヤナギ幼苗からの育成

【エリア】 猿沢池周辺

課

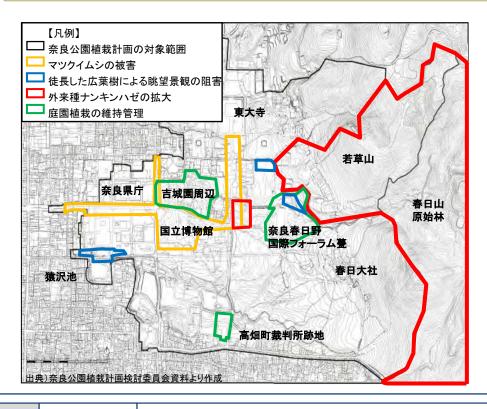
題

- ・猿沢池からの興福寺五重塔への眺望景観の確保
- ・猿沢池のシダレヤナギの枯死による眺望景観の悪化

## 3-2. 主に維持に関する課題

### (1)「自然」に関する状況(樹木などの管理)

- 〇奈良公園は、明治期、住民有志が興福寺旧境内の環境を守るため花樹を植えたことを契機に明治13年2月14日に誕生した。
- ○風致景観、歴史的建造物との調和に配慮して、マツ、スギ、サクラ、カエデの4種を中心に植栽を進め、適切に維持管理を 進めてきた結果、大正11年に国の名勝として指定された。
- ○現在も、奈良公園の植栽は美しい景観を形成する重要な要素であり、四季折々の彩りを見せている。
- ○その一方で、奈良公園では、近年になって、マツクイムシの被害が収まらないばかりか、徒長した広葉樹が美しい眺望景観 を損ねたり、外来種ナンキンハゼの拡大が課題となっている。また、吉城園や高畑町裁判所跡地、奈良春日野国際フォーラ ム甍など、奈良公園を代表する庭園の植栽をいかに適切に維持管理していくのかということが課題となっている。

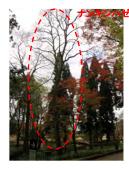


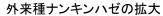




マツクイムシの被害

徒長した広葉樹による眺望景観の阻害







庭園植栽の維持管理

【エリア】

- ・マツクイムシの蔓延によるマツ枯れの深刻化・徒長した広葉樹による眺望景観の阻害
- 外来種ナンキンハゼの拡大

- 庭園における植栽の適切な維持管理

### 3-2. 主に維持に関する課題

### (2) 「歴史・文化」に関する状況(町家や歴史的建造物、町並みの維持)

- ○奈良町は、春日大社、興福寺、東大寺の周辺に、中世以降に人々が住みだしてできた「郷」が近世にかけて「町」に発展し たもので、現在も江戸時代末頃から昭和初期にかけて建てられた町家が残っている。
- 〇特に、ならまちの中心部である奈良町都市景観形成地区では、昭和63年から奈良市が伝統的な町家の修理と空き地などにな らまちの景観に合う建物を新築する場合に補助を実施することで、町並みが保存されてきた。
- ○奈良町都市景観形成地区以外のエリアでは、知事公舎など、歴史的にも文化的にも価値が高い建築物が現存する一方で、伝 統的な町家が近代的な住宅に建て替えられるなどの事例が生じ、歴史的な町並みが失われつつある。
- 〇奈良町都市景観形成地区でも、多数あった社家住宅が塀を残し取り壊され、1件のみとなっている。修理によりならまちの伝 統にない様式を取り入れた、いわゆる「和風」の住宅が建てられるといった問題のほか、地区内の周縁部では、駐車場化や 道路からセットバックした新築建物が増えている。

#### 【歴史的な町並みの変化】(奈良町都市景観形成地区外)





昭和50年代の町並み 出典)奈良町Ⅳ(奈良町北地区)

#### 【歴史的な町並みの変化】(奈良町都市景観形成地区内)





約30年



【歴史的な町家や町並みがよく残っていると思う通りや範囲】



【景観上の課題がある・改善した方が良いと思われる通りや範囲】



【エリア】

課

題

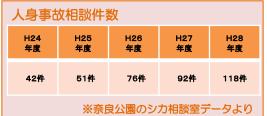
きたまち、ならまち、京終駅周辺

• 町家や歴史的建造物の減少と町前みの悪化

## 3-2. 主に維持に関する課題

### (2) 「歴史・文化」に関する状況(奈良のシカの保護・育成)

- 〇旧奈良市域に生息するニホンジカは、古来、春日大社の神鹿として崇められ、昭和32年には、国の天然記念物に指定されている。また、奈良公園のシンボルとして多くの方に親しまれ、奈良観光の重要な柱となっている。
- 〇一方で、奈良公園中心域での交通事故、人身事故の増加、奈良公園周辺部での農林業被害の増加などの課題を抱えている。
- ○シカの保護育成施設である鹿苑の老朽化が著しいため、シカの保護・育成を適切に進めていくためにも、鹿苑及び周辺の環境整備を進める必要がある。
- 〇これらの課題を解決し、100年後も人とシカとがよりよい関係で共生できるよう、平成25年12月に「奈良のシカ保護 管理計画検討委員会」を立ち上げたところであり、「保護」及び「管理」の具体的な取り組みが求められている。







鹿苑及び周辺整備のイメージ





鹿苑で行われる伝統行事「鹿の角きり」



排水が悪い状況(鹿苑内)

【エリア】 全域

課

題

- ・奈良公園中心域でのシカの交通事故、人身事故の増加 ・奈良公園周辺部での農林業被害の増加
- 鹿苑の老朽化

### 3-2. 主に維持に関する課題

### (3) 「暮らし」に関する状況(地域コミュニティの活性化)

- 〇中世以来の歴史を有する奈良町では、古くから自治組織が発達しており、伝統的に地域コミュニティにより講や地蔵盆、地 域の神社の祭などの祭礼や行事が行われてきた。
- 〇一方で、少子高齢化による自治会活動の担い手不足、新住民の参加率の低下などの問題に直面している。
- ○また、地域コミュニティ活動による人と人とのつながりが薄れることで、防災、防犯に対する不安の声も上がるなど、 らし」の場としての奈良町の魅力減退が危惧されている。

【奈良町の伝統行事】

年間を通して、 社寺や地域住 民が中心とな る数多くの祭 礼や行事が受 け継がれてい る。

新年会 地蘭祭 月例八幅祭 地耐度 地藏尊、弁财天 花祭り、弁天祭、地蔵まつり、八鉄神社例祭 東包永町 春日赤童子面輪、伊勢春日八幡神号軸 春日赤章子祭 今小路町 八坂祇園神社 部件结构证 東依針町 ¥ UI ¥ 天祭、大祭 意識まつり、月例地蔵講、延薗神社祭 中部門面 地蒙草 八坂部衛神社 (坂祇園神社 国神社祭 西包永町 天満宮(普公)、地蔵尊 頭、夏祭り、月例祭 事代主命、春日明神 別大祭。春日講日待ち 芝注北町 奇数月観音講 報音頭 肉结质肿 八島神社 (春日・八幡神) 新年祭、夏祭り、月側祭 高天市東町 蛭子神、和荷神 蛭子本祭、夏祭り、都荷社火焚祭 四個門町 見初社(底情男命、金山彦神他)、観音草、地蔵尊 見初者例祭、地蔵まつり 中部町 第三統計(大花時期期) 東向北町 地散芽 放まつり 部、おんまつり田楽法師初度夢り 鍋屋町 今迁子町 住吉神社 (表筒男命) 下三条町 月日神社 (學珠日神、源珠月神他)、弥勒尊、観音尊 要祭り、観音講 角振町 华分命, 地藏尊 (祭、地蔵まつり 弁財夫 東向中町 #干燥 東革 春神社 (事代主命) 0技術 AM AG UD FRY 弁財天、宗像三神、理療大師、役行者他 +天祭、理恵大師法夢 医前腔面 住吉三神、藏王権現、地蔵尊 夏祭り、地蔵まつり、月例祭 鶴福院町 神仏画動 夏祭り 東域戸町 大国主神社 (大国主命) 初點、春日講、例大祭 西域戸町 大日如来、観音尊、弁財天 弁天祭、大日如来祭 华王奴 北風呂町 宗像三神、弁財天 市负原町 事代主命他 初戎、夏祭り 地戲草、神(不明) 地蔵まつり 西本过中町 **数惠天、孔雀明王、稻荷大明神** 新年会、稲荷二の午祭、聖天夏祭り、聖天堂例祭 地蔵堂 (地蔵尊) 十三軒町 世前生つり 瓦堡町 地磁算 地蔵講、地蔵まつり 腦声町 天图大神、倭文大神、蝗子神 新年会、夏祭り 西斯屋町 于躰地蔵尊、吉祥天女、青面金剛書蘭 地蔵まつり、月例地蔵講、接申講 新年会、白山神社祭、月例大日講 元襲寺町 大日如来、白山権現 斯年会、并上神社祭、月例観音講 観音、井上神社 (井上内超王他) 井上町 川ノ上突抜町 白山排取 新年会、月例清掃、大祭 中清水町 数据地 地蔵まつり、月例動行 福智院町 天神社 (音公他) **適旦祭、夏祭り、秋祭り** 西風密 地遊館 世前まつり 地藏町 也藏堂(多洲地蔵草) 夏祭り、月例祭 北京終本町 天祥社(事代主命、音公他)。現内社多數。地蔵草 新年会、新日講、地蔵まつり、秋祭り、当夜空講 B 対祭、節分祭、夏祭り、秋祭り、月原祭 北京総町 不同(天油計か) 不明(近隣に五劫院あり) 祖幼址 例大怒 西木辻八軒町 地蔵堂(地蔵草) 地蔵まつり 阿弥陀如来画輪、地蔵 同弥陀調、春日調

#### 【自治会が抱える課題】

(自治会長アンケート調査結果)

ア. 地域コミュニティの維持・継承 イ 安全・安心な生活環境づくり

ウ. 観光と生活の調和

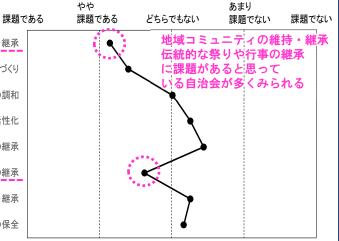
エ. 商業活動・経済活動の活性化

オ. 代々受け継いでいる生業の継承

カ. 伝統的な祭りや行事の継承

キ. 民俗資料・歴史資料の保存・継承

ク. 伝統的な町家・町並みの保全



出典)新奈良町にぎわい構想

#### 課題内容

<地域コミュニティの維持・継承>

・ 自治会存続の課題 ・ 新住民、マンション住民などとの調整・交流

わわ

- 防災、防犯対策
- <伝統的な祭りや行事の継承>
- ・子どもが少なく、祭や行事への参加者の減少

出典) (社)奈良まちづくりセンター 『奈良町の会所―うけつぐ 芝辻町 祈りとつどい―』

課

題

【エリア】

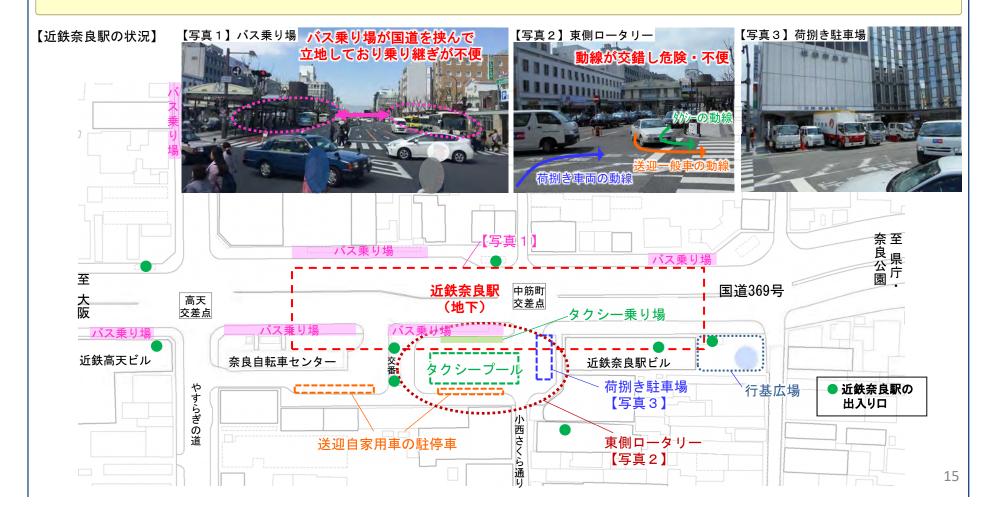
きたまち、ならまち、京終駅周辺

・地域コミュニティの衰退

## 3-3. 主に利活用に関する課題

### (1)「移動」に関する状況(近鉄奈良駅ターミナル機能の向上)

- 〇近鉄奈良駅は「奈良公園」の最寄りターミナル駅であり、年間の乗車人数は1,000万人超と奈良県内最多である。
- 〇近鉄奈良駅はバスターミナルとしての機能も有しており、路線バスの1日の運行便数は約1,000便にも上るが、その乗り場は主に国道369号の両側に位置しており、バス同士の乗り換え時には不便である。
- ○近鉄奈良駅周辺では、東側ロータリーをはじめ、限られたスペースにバスやタクシーの停車スペース、荷捌きスペースが設置されているほか、一般の方が送迎のために停車する車両も多い。このため、それぞれの動線が交錯し、危険かつ不便であり、渋滞発生の一因となっている。



- 「奈良公園」の最寄りターミナル駅である近鉄奈良駅の行基広場は、近年大屋根が設置され、待合場所としての利用など多くの人で賑わっているが、バリアフリー対策が不十分といった課題がある。
- 〇バス停には屋根が設置されているものの、近鉄奈良駅の出入口からバス停までは屋根が設置されておらず、多くの人々が集 う空間にふさわしい移動環境が整っていない。
- ○近鉄奈良駅周辺では、統一感のない屋外広告物等、駅に降り立った時に「奈良らしさ」を実感できる景観が乏しい。

#### 【写真1】行基広場の状況



【写真2】駅周辺の景観(平成29年12月)



【写真3】駅周辺の屋外広告物等の状況



【写真4】駅周辺の移動環境の状況





【エリア】 近鉄奈良駅周辺

課

題

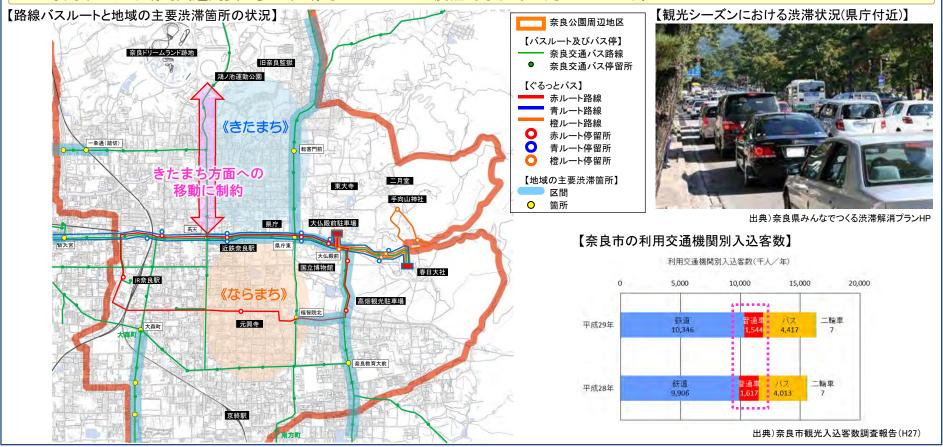
- •バス便の乗り換えの利便性が低い
- 近鉄奈良駅のターミナル機能が低い
- 駅前広場の動線が交錯
- バリアフリー対策が不十分

- 駅出入口からバス停までの連続した屋根の未設置
- ・沿道景観を阻害する屋外広告物等

# 3-3. 主に利活用に関する課題

### (1)「移動」に関する状況(多様な移動手段の提供)

- ○奈良市の中心市街地は、道路幅員が狭隘な路線が多く、大型の路線バスが運行できるルートが限られている。
- ○「奈良公園」から「ならまち」方面へは、便利な「ぐるっとバス」が土日祝を中心に運行されている。その一方で、「きたまち」方面へは路線バスが主な移動手段となる。
- ○外国人観光客がタクシーを利用する際に、十分な対応ができていない。
- ○自家用車による観光交通需要も多く、観光シーズンには慢性的な渋滞も発生している。



【エリア】 全域

課

題

- 周游観光を促進する移動手段の不足
- 外国人観光客のタクシー利用への対応不足
- ・イベント時や観光シーズンの自家用車による慢性的な渋滞

# 3-3. 主に利活用に関する課題

## (1)「移動」に関する状況(移動支援機能の充実)

- 〇県営駐車場において、大仏殿前自動車駐車場、高畑自動車駐車場のバス利用が年々増加している。これは奈良公園周辺を訪れる外国人観光客のツアーバスなどの増加が要因と推測される。
- 〇特に、修学旅行などが集中する春と秋には、利用台数が駐車容量を大きく上回ることがあり、周辺道路における渋滞発生の一因となっている。このため、奈良県は奈良公園の乗降場として、県庁の東側で奈良公園バスターミナルの整備(平成31年4月13日オープン予定)を進めている。
- ○バス停におけるFree-Wi-Fi、企画乗車券などのバス利用環境の向上に対する支援が不足している。
- 〇駅近くにはレンタサイクルポートが数店存在し、平成30年3月末より自転車シェアリングの整備が進んできているが、各サイクルポートの数は少なく、自由度の高い個人旅行や着地型観光への対応は不十分である。

#### 【観光駐車場バス利用状況】 【レンタサイクルの状況】 : レンタサイクルポート 大仏殿前自動車駐車場 高畑白動車駐車場 80,000 800 : 自転車シェアリングポート 700 70.000 鴻ノ池 運動公園 増加 増加 60,000 600 各駐輪場は駅周 50,000 500 辺やならまち内 40,000 400 が中心であり、 30,000 300 きたまちには少 20.000 200 ない。 《きたまち》 東大寺 100 10,000 6 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 (# H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 &= 奈良県庁 出典)奈良市観光入込客数調查報告 【駐車待ちの観光バス 【奈良公園バスターミナル 整備イメージ】 (大仏殿前自動車駐車場付近)】 年々増加する 観光バスに対応する 駐機場、乗降場が 不足している (奈良県自転車利用総合案内サイト) モバイクジャパン(株)HP、株ドコモバイクシェアHPより)

【エリア】 全域

課

題

• 移動支援機能の不足

・バス利用環境の向上に対する支援の不足

# 3-3. 主に利活用に関する課題

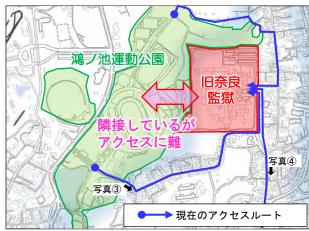
## (1)「移動」に関する状況(移動環境の向上)

- 〇きたまち、ならまち、猿沢池周辺では、狭隘な道路が多く、また、凸凹で歩きにくい歩道があり、歩行者の安全確保が必要 である。
- 〇完存する唯一の「明治の五大監獄」である旧奈良監獄は、奈良少年刑務所としては平成29年3月31日に閉鎖され、その跡 地はPFIによる新たな観光拠点としての活用が進められているが、現在の道路は狭隘であり、住宅地を通過するルートである ため、自動車でのアクセス性が悪い。

#### 【奈良市街地周辺の歩行者ネットワーク】



#### 【旧奈良監獄と隣接施設とのアクセス状況】



【狭隘なアクセス道路の様子】





【エリア】きたまち、ならまち、京終駅周辺

【エリア】 猿沢池周辺

課

題

安全・安心な歩行者通行環境の確保

【エリア】 旧奈良監獄周辺

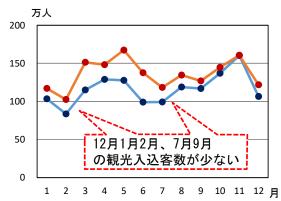
• 鴻ノ池運が、園と新たな観光拠点 との連携のためのネットワーク不足 19

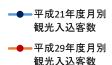
## 3-3. 主に利活用に関する課題

### (2)「にぎわい」に関する状況(オフシーズンの観光入込客数の増加)

- 〇奈良市の観光入込客数は、平城遷都1300年祭のあった平成22年以来、平成28年にはじめて1,500万人を突破した。世界遺産である春日大社で20年に一度行われる式年造替や、日本・中国・韓国の3カ国で文化による発展を目指す国家プロジェクト「東アジア文化都市」など、一年を通じて様々な事業が行われ、世界各国から訪れる観光客へ古都奈良の魅力を発信してきたことから、近年特に外国人観光客の増加が顕著である。
- ○奈良公園周辺地区は、魅力的な歴史・文化資源を多数有しているが、観光資源として十分に利活用できていない。
- 〇オフシーズンの入込客数の減少を抑制するため、様々なイベントを実施し以前に比べオフシーズン(夏期、冬期)の入込客数が増加しているものの、オンシーズン(春期、秋期)との落差が大きい。観光客が多く訪れるおみやげもの屋などが集中する市道三条線の猿沢池周辺でも、オフシーズンや時間帯によっては開店していない店舗があり、にぎわいが不足している。
- 〇特に、奈良公園周辺の夏期は、なら燈花会・周辺社寺などのお盆行事(春日大社中元万燈籠、東大寺万灯供養会、大文字送り火)終了後から秋期まで、入込客数が少ない状況が改善されていない。猿沢池周辺から、周辺商店街、歴史的な町並みが残るならまちに至る一帯を散策できるイベントの開催など、面的なにぎわいづくりに向けて継続的な取組が求められている。

#### 【奈良市月別観光入込客数の推移】







#### 【奈良市年度別観光入込客数、外国人入込客数の推移】



#### 【オフシーズンの猿沢池周辺の様子】





猿沢池周辺



【猿沢池周辺から、ならまち界隈における夏期のにぎわいづくり(ならまち遊歩)】



課	
題	

【エリア】 全域

【エリア】 猿沢池周辺

・歴史・文化資源の利活用が不十分

・猿沢池周辺のにぎわい不足

【エリア】

きたまち、ならまち、京終駅周辺

・観光オフシーズンの観光入込客数の伸び悩み

# 3-3. 主に利活用に関する課題

### (2) 「にぎわい」に関する状況(スポーツの振興、多世代が集う公園整備)

- 〇奈良電力鴻ノ池パーク(奈良市鴻ノ池運動公園)は、最初の施設(ならでんスタジアム(奈良市鴻ノ池球場)が昭和30年に開場され、ならでんフィールド(奈良市鴻ノ池陸上競技場)については平成21年及び平成26年に改修されているが、その他の施設での老朽化が目立つ。
- ○公園全体の利用者数は増加しており、奈良県随一の本格的運動公園として機能を維持していくとともに、奈良クラブの本拠 地としてトップスポーツの大会開催や、全国から多数のランナーが参加する奈良マラソン開催など、スポーツ需要に対応す るための整備が必要である。
- ○また、利用者アンケートによると、子どもの夢と健康を育む場所として年間を通し多世代が集う公園整備が求められている。

昭和に竣工した主な施設と竣工日

〇ならでんスタジアム(奈良市鴻ノ池球場)

〇ならでん武道場(奈良市中央武道場)

Oならでんフィールド(奈良市鴻ノ池陸上競技場)

昭和30年4月15日 昭和49年9月28日 昭和58年3月31日 〇ならでんアリーナ (奈良市中央体育館) 〇ならでん第二アリーナ (奈良市中央第二体育館) 昭和47年6月 3日 昭和53年5月26日

#### 【奈良市鴻ノ池運動公園の状況】

(奈良市鴻ノ池球場)

(奈良市鴻ノ池陸上競技場)







利用者数(人)】

#### 【運動公園の月別利用者数(H27年度)】



【公園全体の年度別 【アンケート調査による利用者属性別整備要望施設】※主に公園利用者を対象

整備要望施設	要望人数	ひとり	家族	家族	友達と	団体	その他
散策路、ジョギング路	32	17	5	6	3	1	
サイクリング道路	15	3	4	8			
新たなスポーツ施設	4	2		1		1	
子供が遊べる遊具広場	49	13	7	26	3		
自由に利用できる芝生広場	44	14	8	15	3	3	1
あずまやベンチなどの休憩施設	20	8	3	8			1
ドッグランなどペットと触れ合える施設	12	6	2	4			
水辺のデッキ	6	2	1	1	1	1	
ボート、カヌーなど	2			1	1		
スケートボード広場	6		2	4			
レストラン、カフェ	26	11	7	4	1	2	1
コンビニエンスストア	15	5	6	3	1		
トイレ	5		3	2			
駐車場	11	4	3	3		1	
案内·解説板、標識	2	1	1				
その他	12	8	3	1			
合計	261	94	55	87	13	9	3

【エリア】 旧奈良監獄周辺

課

題

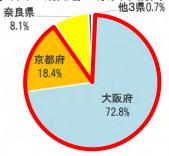
- 運動公園施設の老朽化
- スポーツ施設の充実
- ・鴻ノ池運動公園における多様なニーズへの対応不足

# 3-3. 主に利活用に関する課題

## (2)「にきわい」に関する状況(滞在時間の延長、宿泊観光の促進)

- 〇本市の観光面での課題として、滞在時間が短く、宿泊客が少ないことがあげられ、文化・観光とスポーツ・公園の相乗効果で、当該施設をはじめとするエリアの滞在時間延長や、利用者の満足度の向上を図ることが求められている。
- 〇きたまち、ならまち、京終駅周辺には歴史的な街並みが残る旧街道などの観光資源があるが、十分に活用されていない。 また、空き地、空き家、駐車場などの低・未利用地が存在する。
- 〇鴻ノ池運動公園は、新たな観光拠点として宿泊施設などとしての活用計画が進められている旧奈良監獄と隣接しており、これらを連携させて活用することが重要であるが、現状では両者の修景や機能に整合性、関連性がみられない。

#### 【外国人観光客の奈良市訪問当日の最終降車駅】



現状では、奈良市を訪れた 多くの外国人観光客が大阪 や京都で宿泊している

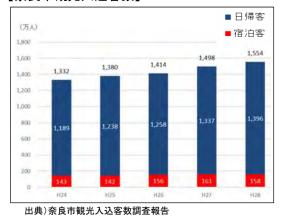
出典)近畿運輸局・関西経済 連合会・関西観光本部「関西 ワンパス利用実績等データ 分析結果」

#### 【低・未利用地の利活用の事例】



奈良町にぎわいの家

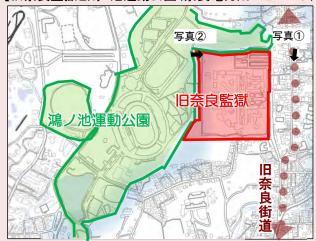
#### 【奈良市観光入込客数】





歴史を感じさせる街並みが残る旧街道 からは、現状では案内などは存在しない

# 【旧奈良監獄と鴻ノ池運動公園(奈良電力鴻ノ池パーク)】





#### 【エリア】

課

題

きたまち、ならまち、京終駅周辺

- ・観光客の奈良市内滞在時間が短く、宿泊客が少ない
- 低・未利用地の存在

#### 【エリア】

旧奈良監獄周辺

- ・観光客の奈良市内滞在時間が短く、宿泊客が少ない
- ・旧奈良監獄周辺の修景や機能の整合性の不足
- 未利用地の存在

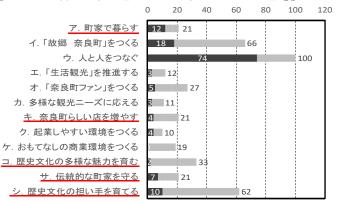
22

## 3-3. 主に利活用に関する課題

### (2)「にぎわい」に関する状況(町家や歴史的建造物の利活用)

- 〇ならまち、きたまちでは、墨や奈良筆、奈良団扇、酒をはじめとした奈良の伝統産業、工芸が土産物としても重宝され、そ れらが製造、販売される町家や町並みと相まって古都奈良の風情がつくられてきたが、職人が少なくなっており、奈良らし さを感じられる店舗が減少している。
- ○その一方で、ならまち・きたまち・京終駅周辺には、町家が立ち並ぶ歴史的な町並みに加え、春日大社の社家住宅や、明治 の建築当初から奈良町の南玄関口としての役割を果たしてきたJR京終駅舎など、古都奈良の歴史や成り立ちを感じさせる魅 力的な資源が多く残っている。
- ○ならまち・きたまち・京終駅周辺では、町家カフェやゲストハウスなど、歴史・文化資源を活かした様々な取組が展開され ていることから、町家や歴史的建造物を保存、継承し、その利活用を促進して、観光客の滞在時間の延長、地域全体の活性 化に向けた更なるにぎわいづくりが求められている。

#### 【自治会が特に重要と感じる「にぎわいづくりの取組」】



■最も重要 ■2番目・3番目に重要

出典)新奈良町にぎわい構想「自治会長アンケート調査結果」

奈良町にとって奈良らしい店や伝統的な町家が重要で あると考え、また、そういった価値あるものを残し、活用 していくための歴史文化の担い手を育て、多様な魅力 を育むことも重要だと考える自治会は多い。



奈良筆



奈良団扇



出典)奈良豪商繁盛記



唯一現存する春日大社社家住宅



明治31年建築の駅舎が残るJR京終駅 (※H31年3月改修工事完成)

#### 【エリア】

課

題

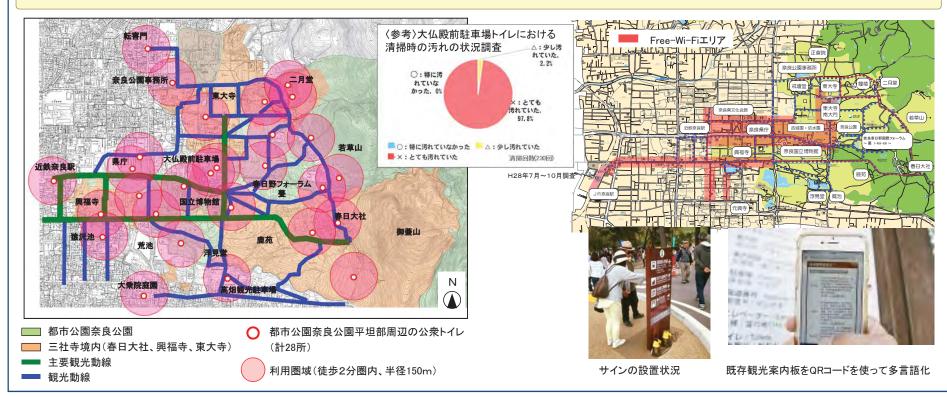
きたまち、ならまち、京終駅周辺

- 奈良町の伝統的な町がみや対家住宅のような歴史的建造物の減少
- ・奈良町の価値や魅力を感じられる店舗の減少
- JR京終駅舎のような歴史的建造物の利活用

## 3-3. 主に利活用に関する課題

### (3) 「周遊環境」に関する状況(おもてなしの充実)

- 〇世界遺産に登録されている春日大社、興福寺、東大寺に隣接する都市公園奈良公園には、国内外から多くの来訪者が訪れている。特に、近年はインバウンドによる外国人観光客の増加が顕著で、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて更なる増加が期待されることから、国際的な観光地にふさわしいおもてなしの充実が求められている。
- 〇この取組の一貫として、ハード整備(公衆トイレの設置、多目的トイレの設置、洋式化など)のみならず、ソフト整備(清掃頻度の見直しや外国人観光客への和式トイレの使い方の紹介など)に取り組んできたが、施設の老朽化が課題である。
- ○また、外国人観光客が、三社寺をはじめ奈良公園周辺に所在する魅力ある資源をゆっくりと快適に周遊できるよう、サインの設置、多言語表記などを進めるとともに、オープンスペースでのFree-Wi-Fiの整備を進めている。今後、更なる周遊環境の充実に向けた取組が求められている。



【エリア】 全域

課

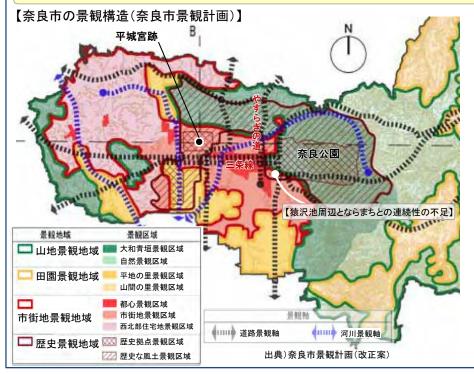
題

- トイレの老朽化
- 統一した観光案内サインの不足
- ・観光案内サインの多言語表記

# 3-3. 主に利活用に関する課題

## (3) 「周遊環境」に関する状況(沿道景観の向上)

- 〇奈良公園周辺地区の玄関口である近鉄奈良駅・JR奈良駅・三条通り周辺などにおいて、国際的な歴史文化交流拠点にふさわしい快適な都市・沿道環境などを創出するための取組が行われているが、現状では無秩序に掲出される店舗看板が、奈良らしい景観を阻害している。
- 〇特に奈良市景観計画において"まちなか界隈景観軸"として位置付けられている市道三条線は、JR奈良駅から奈良公園へのメインアクセスルートであり、ブロック舗装の敷設や景観に配慮したボラード・照明の設置など、来訪者をもてなす修景づくりが進められているが、やすらぎの道以東は道路のあちこちに林立する電柱により、その修景を生かし切れていない。
- 〇同じく"まちなか界隈景観軸"である市道六条奈良阪線(やすらぎの道)は、中心市街地の界隈景観の形成が求められている路線であるが、電柱により雑然とした景観となっている。
- ○代表的な景観資源である猿沢池周辺とならまちエリアをつなぐ道路空間において、連続性が見られない。



#### 【電柱で景観が阻害されている三条線・やすらぎの道】





【看板で景観が阻害されている近鉄奈良駅周辺】



課 【エリア】 題 近鉄奈良駅周辺 ・沿道景観を阻害する 統一感のない屋外広告物等 【エリア】きたまち、ならまち、京終駅周辺

【エリア】猿沢池周辺

・沿道景観を阻害する林立した電柱

・猿沢池周辺とならまちとの連続性の不足

## 3-3. 主に利活用に関する課題

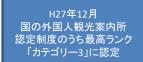
## (4)「情報」に関する状況(情報発信の充実)

- 〇市内観光産業事業所へのアンケート調査結果では、プロモーションについて、業種を問わず、利用する割合が高い媒体は、「雑誌」となっている。また、ほとんどの場合、取材や広告の実績が無いと回答した割合が、有ると回答した割合を大きく上回っている。今後は、特に国内外に訴求力をもつWEBの活用が必要である。
- 〇奈良県は日本で唯一世界遺産が3箇所存在している都道府県であり、奈良市における外国人観光入込客数は年々増加してる一方で、外国語対応スタッフの不足といった情報に関する不満も挙げられており、観光案内所の強化などの取組を進めている。
- ○近鉄奈良駅周辺の観光情報発信のため、デジタルサイネージをはじめとする情報案内装置を設置しているが、十分ではない。

#### 【観光産業事業所における広告の利用実績の有無】

,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				2 4124 - 4 13	· · · · · <u>-</u>			
【取材な	ど】TV			【有料点				
	有	無	無回答		有	無	無回答	
宿泊	11.8%	76.5%	11.8%	宿泊	2.9%	82.4%	14.7%	
飲食	25.4%	60.6%	14.1%	飲食	1.4%	73.2%	25.4%	
小売	21.7%	60.9%	17.4%	小売	0.0%	76.1%	23.9%	
その他	14.8%	63.0%	22.2%	その他	3.7%	70.4%	25.9%	
【取材な	ど】新聞			【有料点	【有料広告など】新聞			
	有	無	無回答		有	無	無回答	
宿泊	17.6%	73.5%	8.8%	宿泊	14.7%	73.5%	11.8%	
飲食	22.5%	62.0%	15.5%	飲食	0.0%	74.6%	25.4%	
小売	19.6%	56.5%	23.9%	小売	10.9%	67.4%	21.7%	
その他	14.8%	66.7%	18.5%	その他	3.7%	70.4%	25.9%	
【取材な	ど】雑誌			【有料広告など】雑誌				
	有	無	無回答		有	無	無回答	
宿泊	29.4%	61.8%	8.8%	宿泊	26.5%	67.6%	5.9%	
飲食	39.4%	47.9%	12.7%	飲食	14.1%	64.8%	21.1%	
小売	41.3%	41.3%	17.4%	小売	10.9%	65.2%	23.9%	
その他	14.8%	66.7%	18.5%	その他	7.4%	70.4%	22.2%	
【取材など】WEB		3		【有料広告など】WEB				
	有	無	無回答		有	無	無回答	
宿泊	8.8%	79.4%	11.8%	宿泊	20.6%	73.5%	5.9%	
飲食	25.4%	54.9%	19.7%	飲食	15.5%	63.4%	21.1%	
小売	17.4%	56.5%	26.1%	小売	6.5%	69.6%	23.9%	
その他	25.9%	59.3%	14.8%	その他	22.2%	63.0%	14.8%	
出典)奈良市観光振興計画(H29)								







【エリア】きたまち、ならまち、京終駅周辺

【エリア】近鉄奈良駅周辺

- ・情報発信の不足
- ・情報案内装置の不足

# 3-4. 奈良公園周辺地区の課題一覧 ■エリア別での整理■

#### 《A:近鉄奈良駅周辺》

#### [利活用に関する課題]

- 〇バス便の乗り換えの利便性が低い
- 〇近鉄奈良駅のターミナル機能が低い
- 〇駅前広場の動線が交錯
- 〇パリアフリー対策が不十分
- 〇駅出入口からバス停までの連続した屋根の未設置
- 〇沿道景観を阻害する屋外広告物等
- 〇情報発信の不足
- 〇情報案内装置の不足

#### 《B:猿沢池周辺》

#### [維持に関する課題]

- ○猿沢池からの興福寺五重塔への眺望景観の確保
- ○猿沢池周辺のシダレヤナギの枯死による眺望景観の悪化

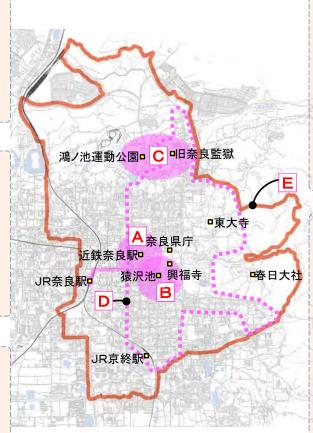
#### [利活用に関する課題]

- 〇安全・安心な歩行者通行環境の確保
- ○猿沢池周辺のにぎわい不足
- 〇猿沢池周辺とならまちとの連続性の不足

#### 《C:旧奈良監獄周辺》

#### [利活用に関する課題]

- ○鴻ノ池運動公園と新たな観光拠点との連携のための ネットワーク不足
- 〇運動公園施設の老朽化
- 〇スポーツ施設の充実
- ○鴻ノ池運動公園における多様なニーズへの対応不足
- ○観光客の奈良市内滞在時間が短く、宿泊客が少ない
- 〇旧奈良監獄周辺の修景や機能の整合性の不足
- 〇未利用地の存在



#### 《D:きたまち·ならまち·京終駅周辺》

#### 「維持に関する課題】

- 〇町家や歴史的建造物の減少と町並みの悪化
- 〇地域コミュニティの衰退

#### [利活用に関する課題]

- 〇安全・安心な歩行者通行環境の確保
- ○観光オフシーズンの観光入込客数の伸び悩み
- ○観光客の奈良市内滞在時間が短く、宿泊客が少ない
- 〇低・未利用地の存在
- 〇奈良町の伝統的な町並みや社家住宅のような歴史的建造物の減少
- ○奈良町の価値や魅力を感じられる店舗の減少
- OJR京終駅舎のような歴史的建造物の利活用
- 〇沿道景観を阻害する林立した電柱
- ○情報発信の不足
- 〇情報案内装置の不足

#### 《E:全域》

#### [維持に関する課題]

- 〇マツクイムシの蔓延によるマツ枯れの深刻化
- 〇外来種ナンキンハゼの拡大
- 〇徒長した広葉樹による眺望景観の阻害
- 〇庭園における植栽の適切な維持管理
- 〇奈良公園中心域でのシカの交通事故、人身事故の増加
- ○鹿苑の老朽化
- 〇奈良公園周辺部での農林業被害の増加

#### [利活用に関する課題]

- ○周遊観光を促進する移動手段の不足
- 〇外国人観光客のタクシー利用への対応不足
- 〇イベント時や観光シーズンの自家用車による慢性的な渋滞
- 〇移動支援機能の不足
- 〇バス利用環境の向上に対する支援の不足
- 〇歴史・文化資源の利活用が不十分
- 〇トイレの老朽化
- 〇統一した観光案内サインの不足
- ○観光案内サインの多言語表記

## 4. 地区全体のまちづくりの基本方針

目的

各エリアの価値を維持しつつ受け継ぎ、魅力を磨き高めることで、奈良公園周辺地区を世界に誇れる魅力ある地域へと導いていくことを目的として、基本的な考え方や今後の重点的な取り組みをとりまとめるものである。

基本方針

県・市・民間団体などが、協働で各種課題に取り組み、解決に導くことで、さらなる 奈良公園周辺地区の魅力が増すように努めるものである。

## 基本方針の実現に向けて

維持

# 価値を守る

(価値を維持しつつ、後世に残し、受け継いでいく)

利活用

# 魅力を活かす

(魅力を活かし、さらに磨き高めていく)

取 組 体制

# 県と市が協働で進める

(価値・魅力を共有し、協働しながら目標に向かって取り組む体制づくり)

<u>○ 対象エリア</u>

A:旧奈良監獄周辺

B:近鉄奈良駅周辺

C:猿沢池周辺

D:きたまち·ならまち·京終駅周辺

E:全域

# 5. まちづくり部分基本構想【旧奈良監獄周辺エリア】

# 5-1. 取り組みのテーマ

### まちづくりのコンセプト【地区全体】

~また訪れたくなる、奈良の中心地域に ふさわしいおもてなしのエリア形成~

《取り組みテーマ》

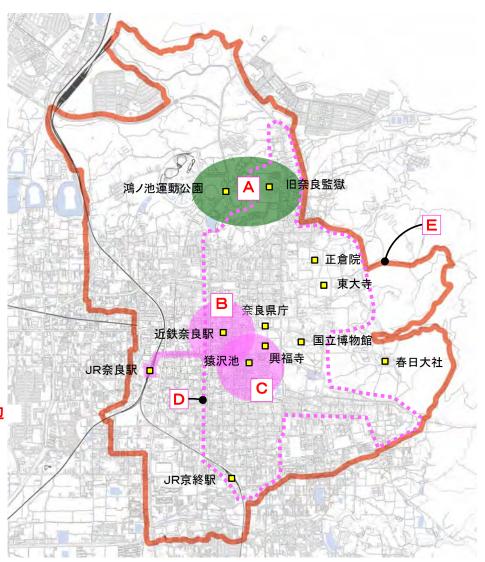
#### A. 旧奈良監獄周辺:

【旧奈良監獄と鴻ノ池運動公園を核とした滞在型スポーツ・健康増進エリア】

~旧奈良監獄とスポーツ振興の拠点を核とした滞在型健康増進~

A:旧奈良監獄周辺 B:近鉄奈良駅周辺

C :猿沢池周辺 D :きたまち・ならまち・京終駅周辺



# 5. まちづくり部分基本構想【旧奈良監獄周辺エリア】

# 5-2. 取り組みのテーマの実現に向けた施策

# 利活用

- <mark>(1)</mark>◇ 「移動」に関して
  - ◆安全・安心な移動環境の整備
    - 1. 旧奈良監獄と鴻ノ池運動公園間のアクセス向上

旧奈良監獄と鴻ノ池運動公園間のアクセス路(市道北部第806号線)や遊歩道の整備

2. 近鉄奈良駅周辺から旧奈良監獄周辺へのアクセス向上

六条奈良阪線(やすらぎの道)の歩道整備

- <mark>(2)</mark>◇ 「にぎわい」に関して
  - ◆鴻ノ池運動公園利用者の多様なニーズへの対応
    - 3. 鴻ノ池運動公園及び周辺の修景整備

鴻ノ池運動公園のシンボルである鴻ノ池及び周辺の修景整備、鴻ノ池運動公園のブランドカ向上

4. 鴻ノ池運動公園のリニューアル

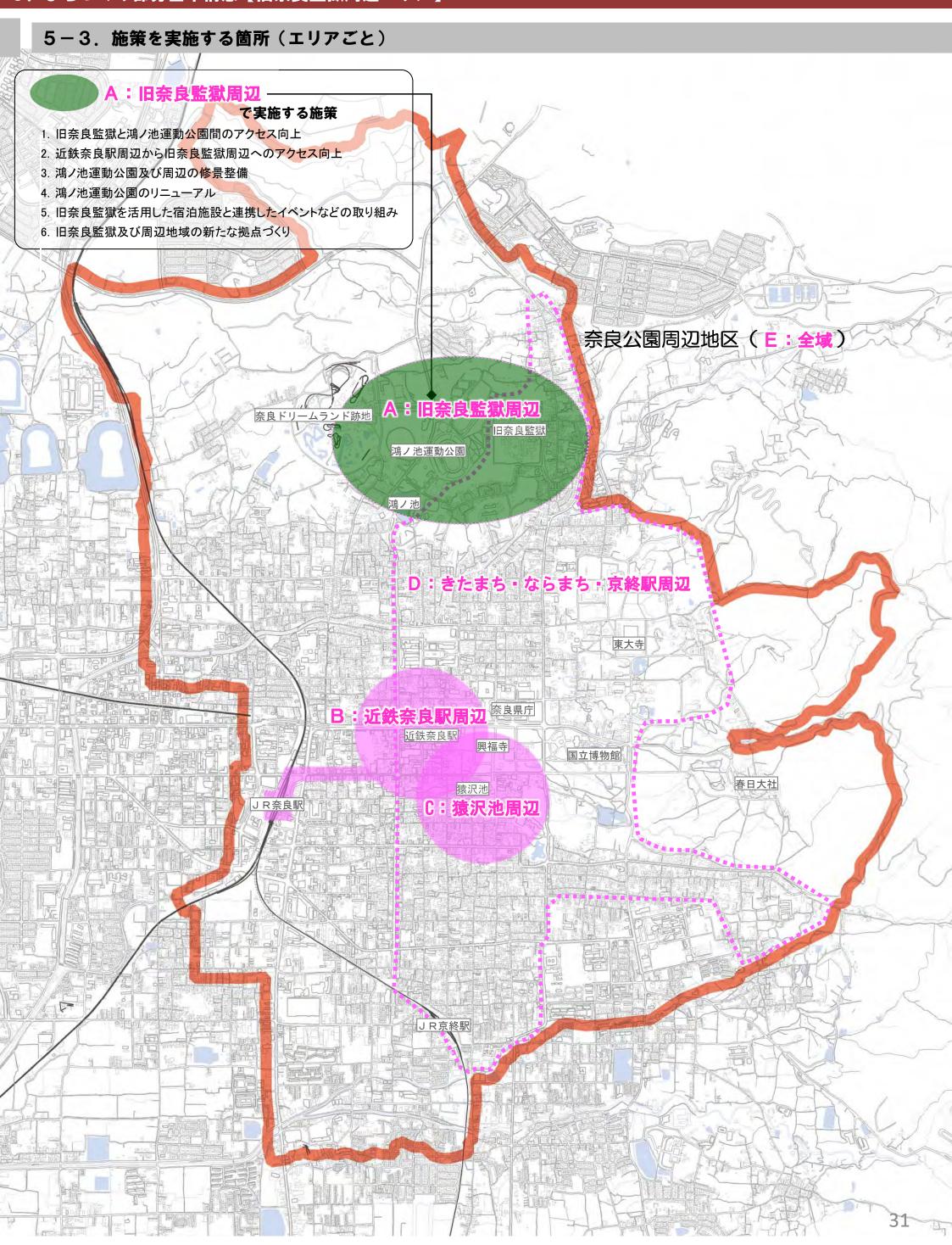
スポーツ施設の整備を含む鴻ノ池運動公園のリニューアル

- ◆旧奈良監獄の活用
  - 5. 旧奈良監獄を活用した宿泊施設と連携したイベントなどの取り組み

民間活力を導入した新しい魅力的なイベントの実施

6. 旧奈良監獄及び周辺地域の新たな拠点づくり

旧奈良監獄周辺の修景や機能の整合性の不足を解消し、新たな拠点の創造



# 5. まちづくり部分基本構想【旧奈良監獄周辺エリア】

